

**宮崎県賃上げ対応緊急支援金業務委託
実施団体選考基準**

審査項目	審査内容	評価	配点
業務執行体制	本事業を適正に実施するための運営体制、財政基盤等を有しているか。	10	30
	本業務を円滑に実施するために必要な人員を確保している（確保できる見込みがある）か。	5	
	申請受付業務や、支払業務など、類似の業務内容について、国または地方自治体からの受託経験やノウハウを有しているか。	5	
	支援金原資の保管・管理については、専用の無利息型普通預金口座を開設し、適切に保管する体制を整えているか。	5	
	個人情報の管理体制は整っているか。	5	
提案内容	効果的に事業を実施するために適切なスケジュールが組まれているか。	10	60
	ホームページや申請フォームの作成、相談対応等については、申請者にとって利便性が高く、分かりやすい内容とする工夫がなされているか。	20	
	オンライン受付システムにおいて、県が申請状況や詳細を確認できる仕組みとなっているか。その他、県との連携・協力が図れる体制となっているか。	10	
	申請者からの問合せに対し、適切に対応できる体制となっているか。	10	
	審査、支給決定通知、支援金支出については、迅速かつ正確な処理ができる体制となっているか。	10	
経済性	提案内容に対し経費の積算は妥当か。また、削減が図られているか。	5	10
	提案価格に優位性はあるか（配点（5点）×最低価格／提案価格）。	5	
得 点		100	100

【審査方法】

- (1) 委員は、各項目について審査を行い、採点する。
- (2) 全ての委員の点数を集計する。
- (3) 集計の結果、合計点数が最も高い参加者を受託候補者として決定する。
なお、点数が同点の場合は、委員の協議により決定する。
- (4) 企画提案者が1団体のみなど、委託先選定に当たり比較検討出来ない場合は、
選考委員の合計点数が180点（6割）以上になったとき、その企画提案者に委託するものとする。

【評価基準（5段階）】※5段階以外の場合は、本基準をベースに配点する。

- 5 標準より非常に優れた提案
- 4 標準より優れた提案
- 3 標準的な提案
- 2 標準よりもやや劣る提案
- 1 標準よりも劣る提案